

那覇空港の埋立地盤に関する技術検討委員会 設置要綱

（目的）

第1条 那覇空港の埋立地盤に関する技術検討委員会（以下「委員会」という。）は、那覇空港の埋立地盤において確認された不具合について原因究明及び抜本的な対策工法等を検討するに当たり、技術的・専門的見地から客観的に指導・助言を行うことを目的とする。

（所掌事務）

第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、以下の事項について、指導・助言等を行う。

- （1）不具合の発生原因に係る事項
- （2）抜本的な対策に係る事項
- （3）その他技術的・専門的検討に係る事項

（組織）

第3条 委員会は、別紙に掲げる学識経験者や有識者等で構成する。

2 委員会には、委員長を置く。

3 委員長は、委員会の会務を統括し、会議の議長となる。なお、委員長がその職務を遂行できないときは、予め委員長が指名する副委員長がその職務を代行する。

（任期）

第4条 委員の任期は、抜本的な対策の工事完了までとする。

（委員会の運営）

第5条 委員会は、委員長が招集し、運営する。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

3 委員長は、必要に応じて委員以外の者を出席させることができる。

4 委員長は、委員会を招集せずとも第2条の所掌事務に何ら支障をおよぼすおそれなく、かつ、委員を適当な時期に召集することが困難な場合に限り、委員会の招集に代えて、委員への持ち回り方式により委員会を運営することができる。

（事務局）

第6条 委員会の事務局を沖縄総合事務局開発建設部空港整備課に置き、委員会の庶務を行う。

（その他）

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会に諮って委員長が定める。

（施行）

第8条 この要綱は、令和3年1月15日から施行する。

(別紙)

那覇空港の埋立地盤に関する技術検討委員会 委員名簿

※五十音順

池田 龍彦	放送大学 副学長 【委員長】
小濱 英司	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 耐震構造研究グループ長
佐々 真志	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 地盤研究領域 動土質研究グループ長
鈴木高二郎	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋研究領域 耐波研究グループ長
善 功企	九州大学 名誉教授
坪川 将丈	国土交通省 国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港施設研究室長
松原 仁	琉球大学 工学部工学科社会基盤デザインコース 准教授
森川 嘉之	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 地盤研究領域長